

# み+み ひらぎし

南平岸地区の状況(R5.1.1現在)  
世帯数;17,336世帯、人口;29,221人

南平岸地区 町内会連合会から

〈南平岸地区広報紙〉 第75号  
南平岸地区町内会連合会  
まちづくり会「いきいき南平岸」  
南平岸まちづくりセンター  
平岸2条14丁目1-26(☎814-1440)  
この広報紙は、三者による共同発行です。

## 「冬の交通安全市民総ぐるみ運動」街頭啓発を行いました！

11月13日(月)午前10時から、平岸小学校前の交差点で「冬の交通安全市民総ぐるみ運動」街頭啓発を行いました。当日は寒い中、南平岸地区の各町内会の皆さまをはじめ、交通安全実践会、交通安全指導員、交通安全母の会など、101名の方にお集まりいただき、道行く歩行者やドライバーに交通安全を呼びかけました。これから雪道の季節を迎えます。ドライバーの皆さん、くれぐれも安全運転をお願いします。



## 安心・安全なまちづくり事業

### 避難所開設研修「避難所チャレンジ2023」を4つの小・中学校で開催しました！！

「発災時の町内会役員間の連絡訓練」「避難所への集合」「避難所開設の初動訓練」を体験し学ぶ、町内会役員向けの避難所開設研修を実施しました。平岸高台小(9/23(土)19名参加)での開催に続き、平岸小(10/14(土)19名参加)、平岸西小(10/29(日)27名参加)、陵陽中(11/11(土)34名参加)で行いました。



平岸高台小にて



避難所に最初に駆けつけた町内会役員が、他の町内会役員に電話やLINEなどで集合の連絡をし、この間に避難所となる体育館を開錠。施設の安全確認ができれば、次々と集まる役員が自主的に受付係、誘導係となって、受付設置や

滞在スペース整備など避難者を受け入れる体制をつくります。後から到着した役員は避難者役となり、受付と滞在スペースに誘導されるという一連の流れを研修しました。避難者役には予め家族構成や要望など各々の事情が書かれた「想定カード」が渡され、その役柄・設定になりきってもらいました。さまざまな事情を抱える避難者としての視点で避難所を体験してもらい、受付係や誘導係も言葉かけや対応を考えることができました。

準備がないところから協力しあい避難所を開設する研修に、参加者からは「リアルな訓練ができて役に立った」、「発災時の混乱が想定できた」といった声が聞かれました。

今年度は初の試みとして、隣接する中の島地区町内会連合会と美園地区町内会連合会に参加を呼びかけたところ、平岸西小、陵陽中の避難所チャレンジに町内会役員の皆さまが参加してくださいました。災害に備え、地区を越えた連携に繋がる大きな一歩になりました。



平岸小にて



平岸西小にて



陵陽中にて



## きれいなまちづくり事業 分別ルールを再確認！「資源選別センター施設見学会」を実施

11月7日(火)に町内会長、環境部長などの役員20名が参加して、中沼プラスチック選別センター(東区)の視察見学を行いました。この施設では、札幌市内の家庭から収集されたさまざまな容器包装プラスチックを、リサイクルができるように選別しています。見学会は町内会連合会のきれいなまちづくり実行委員会が企画しました。

膨大な量のプラスチックごみが運び込まれるようすや、最終的には人の手と目で選別が行われる処理のようすを視察した参加者からは、「プラスチックでつくられた包装容器や製品の種類が多く、家庭でも分別の仕方が曖昧になっていた」、「リサイクルの流れが理解でき有意義な研修だった」との意見が聞かれました。



## 町連文化部から

### 南平岸パークゴルフ愛好会

10月納会 輪厚国際ゴルフコース(10月14日(土)実施)



早いもので、あっと言う間に納会となりました。寒さの心配もありましたが、雨の降る様子もなく、気温とともにますますのお天気で良かったです。

この時期には輪厚国際の芝は最高でした。準備体操の後、プレーが始まりました。日頃の練習で腕前が上がり良いスコアが出ていたようです。



### ウォーキング南平岸

10月例会 岩見沢利根別自然公園をウォーキング&納会(10月16日(月)実施)



南平岸を出発する時は曇りでしたが、岩見沢の高速を降りたとたん激しい雨が降り始め現地に到着。少し様子を見て、小雨になったのでウォーキングを開始。利根別自然公園の大正池の周囲約2kmをウォーキングしました。その後移動し、厚別のスタミナ太郎にて納会を開催。この1年を振り返り、思い出話に花を咲かせ1年を締めくくりました。



文化部は、今年度の行事予定をすべて無事終了しました。多数の町内会の皆さんに参加いただき、健康づくりと会員どうしの親睦に役立てていただきました。来年3月頃に新年度の会員を募集する予定です。ふるってご参加ください。

お問い合わせ  
南平岸地区町内会連合会  
814-1440



## 皆さまの気持ちをお届けしました！ ～「みなみひらぎし一円玉募金」ご協力に感謝～

南平岸地区の皆さまにご協力いただき、今年度は141,577円もの善意が寄せられました。この募金を、12月19日(火)に南平岸地区内にある福祉施設2か所に寄贈し、たいへん喜んでいただきました。皆さまの温かいお気持ちに感謝いたします。本当にありがとうございました。



社会福祉法人常徳会  
自立援助ホーム ぽみえにて

特定非営利活動法人アサソテ  
ゆったりタンポポにて



## 飲酒運転防止啓発巡回を行いました！

12月15日(金)午後6時から、地域の飲食店を巡回し、飲酒運転防止のための啓発グッズを配布しました。この取組は、豊平区交通安全運動推進委員会の活動の一環として、町内会連合会、交通安全指導員会、交通安全母の会が合同で実施しているものです。当日は12名が参加し、地下鉄南平岸駅周辺をはじめとする各方面に分かれ、豊平警察署の方4名と共に飲食店を巡回して呼びかけを行いました。



## 平岸開村150年記念事業実行委員会から

### 平岸開村150年記念事業 「記念碑建立除幕式・祝賀会」が開催されました！

先人達が明治4年5月(1871年)にこの地に入植し、令和3年(2021年)に平岸開村150年を迎えました。令和2年1月に「平岸開村150年記念事業実行委員会」を立ち上げ、先人達の功績と労苦に報い、開拓の歴史と遺産を後世に伝えるべく、両平岸(平岸、南平岸)の町内会、まちづくり会、商店街の方々を中心に記念事業実施に向けて協議を重ねてきました。コロナ禍の影響により2年遅れとなりましたが、計画していた記念事業の「記念碑建立除幕式」と「式典、祝賀会」を11月12日(日)に行いました。

記念事業として、今後記念誌発行を予定しています。内容は、郷土史(200頁程度)・子ども向け冊子(30頁程度)を予定しており、執筆を南平岸在住の方をお願いしています。制作には2~3年を予定しています。

引き続き皆さまのご協力をお願いいたします。

#### ◇平岸開村150年記念碑建立除幕式



記念碑建立除幕式は午前10時から、平岸小学校の正面校庭において20数名の参加のもと執り行なわれました。

初めに実行委員会の中井昭一会長からご挨拶があり、引き続き平岸小学校の佐藤達也校長、制作会社の五十川恵庸社長、ロゴマークデザインの山本崇司様、実行委員会の中井会長による除幕が行われ、参加者にお披露目されました。建立にあたり相馬神社の三橋正明宮司による神事が執り行なわれ玉串を奉奠いたしました。最後に平岸小学校校長の佐藤先生から祝辞をいただきましたが、そのなかに「次世代を担う子どもたちが、この記念碑を見て平岸の歴史に少しでも興味をもってもらい、この地で育ったことに誇りを持ち、また次の世代へと引き継がれていくことを願っています」との言葉がありました。記念碑背面には、先人達を偲ぶメッセージも刻まれています。地域の皆さまも、お近くへお越しの際はぜひご覧ください。



## ◇平岸開村150年記念祝賀会



記念碑建立除幕式に続き同日午後6時より、記念祝賀会をホテルライフオーブ札幌にて開催しました。

当日は、ご来賓、地域の方など80名の参加となり、皆さまで平岸開村150年をお祝いしました。平岸天神太鼓のオープニングアクトで始まり、実行委員会会長より挨拶、続いて豊平区長の芝井静男様はじめ4名のご来賓にお祝いの言葉をいただきました。祝宴では各テーブルで、なごやかに会話が弾んでいました。

また、祝宴の間、午前中の記念碑建立除幕式の模様がスライドショーで流されており、皆さまにご覧いただきました。また中程には「平岸の歴史について」というテーマでトークセッションも行われました。

最後は、実行委員会の末廣仁志副会長より閉会の挨拶があり、祝賀会は盛会のうちに終了しました。



## まちづくりセンターから

### 「ころばーずボトル」を配布しています！



本格的な冬を迎え、道路がツルツルで危険な思いをした方も多いと思います。道路で滑らないためには、滑り止めの砂をまいていただくのが一番です。

南平岸まちづくりセンターでは、滑り止めの砂をペットボトルに入れた「ころばーずボトル」を配布しています。持ち運びもでき、手を汚さずに砂をまける便利グッズですので、ぜひご利用ください。

(1.5kg、3kgの袋入りタイプもあります。)